

# 平成 26 年度第 1 回成田市総合計画審議会会議録

## 1 開催日時

平成 26 年 10 月 3 日（金） 午前 10 時 30 分～11 時 30 分

## 2 開催場所

成田市花崎町 760 番地

成田市役所議会棟 3 階 執行部控室

## 3 出席者

（委員）

櫻井会長、高木副会長、新井委員、伊藤委員、小梶委員、清水委員

菅谷委員、野平委員、小野委員、竹内委員、平野委員、山崎委員

（事務局）

企画政策部 根本部長

企画政策課 宮田課長、木下課長補佐、金光係長、窪田主査

## 4 議事（要旨）

### （1）総合 5 か年計画 2011 のローリング内容について

総合 5 か年計画 2011 のローリング内容について概要を説明した。

### （2）次期総合計画の策定について

次期総合計画の策定について概要を説明した。

### （3）その他

・今後のスケジュール

## 5 質疑等

（総合 5 か年計画 2011 のローリング内容について）

□国家戦略特区推進事業について、国際医療福祉大学に支出する補助金に対する市の効果は一部の地域が恩恵を受けるのではなく、市全体で受けられるような施策を考えてほしい。

→大学と地域が連携を行い地域貢献ができる仕組みを構築していきたい。例えば講演会の開催や専門的なアドバイスなど市全体の活力に波及できるよう取り組む。

□学校支援地域本部事業についても少し詳しく教えてほしい。

→今、学校においては情報化の進展や少子化などの課題を抱えており、子どもの教育環境を地域が支援していく取り組みに対し市が支援する。他市においては家庭教育事業の補

助や本の読み聞かせ、部活動の指導補助などを行っている学校もある。

□市の医療について良い評価をいただいているようです。国際医療福祉大学についても期待をしている。また、特区指定についても市の発展に取り組んでいくよう期待します。

□学校支援地域本部事業について学校にコーディネータを配置して事業を推進するとのことであるが、ぜひ高齢者を活用し、世代を超えた交流ができるようお願いしたい。

□成田空港周辺環境整備推進事業についてどのような内容なのか。

→B滑走路の北側の大室2区に遊具や植栽、花壇などを整備して地域コミュニティの醸成場としていく。

□子育て支援について、子どもが幼稚園に入る前から保育施設に入れて、働きたいと考えている人が多くいる。施設の整備などに補助金を支出していただく以外にソフト面での人材育成や人材の確保はどのように考えているのか。

→利用者が保育を選べる環境を整えるため、相談できるコンシェルジュを配置し事業を展開していく。また、家庭的保育に関わる人などを対象にした研修などを行う予定としている。

(次期総合計画の策定について)

□市民意識調査と満足度調査と市政モニターの違いを教えてください。

→市民意識調査は、市民1万人に対してアンケートを行い、10年間の経年比較を行うなど、次期総合計画策定のために市民の意識を調査する。市民満足度調査は毎年実施しているもので、市民2,000人を対象に施策に対する市民の満足度を調査し予算編成に活用している。市政モニターについてはインターネットを利用したアンケート調査で、登録いただいた人を対象に市政に対する基礎的な調査を行っている。

□国際文化会館において国際医療福祉大学の講演会があったと思うが、参加者は何名だったか。

→主催者によりますと615名と聞いている。

## 6 傍聴

2名